

大館市教育委員会会議録

日 時 令和元年9月25日(水)
午後3時30分
場 所 大館市立 長木 公民館
第1.2研修室

大館市教育委員会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和元年9月25日(水) 大館市立 長木 公民館	午後3時30分 第1.2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	根田 穂美子
	委 員	清 野 克 子	委 員	小笠原 正卓
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	鈴 木 明
	教 育 次 長	本 多 恒 博	教育総務課長補佐	小 林 秀 樹
	教 育 監	山 本 多 鶴子	学校教育課長補佐	小松原 功 秀
	教育総務課長	成 田 浩 司	学校教育課長補佐	伊多波 卓 美
	学校教育課長	坂 上 隆 義	生涯学習課長補佐	金 谷 浩
	教育研究所長	藤 嶋 俊 英	歴史文化課長補佐	大 井 和 博
	生涯学習課長	一 関 留美子	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	歴史文化課長	長 崎 美 幸		
	スポーツ振興課長	松 田 新 一		
6	会議録署名委員	教育長・清野委員		
7	会 議 書 記	教育総務課 総務係長 篠村 朋子		
8	教育長報告			
(1)	親子サマースクールについて			
(2)	教育ツーリズムについて			
(3)	校務支援システムについて			
(4)	「社会人の学び直し」に関するアンケート調査について			
(5)	平成30年度大館市立図書館サービスに関する評価について			
(6)	第28回大館市スポーツ・レクリエーション祭について			
(7)	ポッチャ日本代表(火ノ玉ジャパン)の大館合宿の実施について			
9	議 事			
10	その他			

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と清野委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。 (「異議なし」の声あり) それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項をお願いします。
各課長	(「親子サマースクールについて」 「教育ツーリズムについて」 「校務支援システムについて」 「社会人の学び直し」に関するアンケート調査について」 「平成30年度大館市立図書館サービスに関する評価について」 「第28回大館市スポーツ・レクリエーション祭について」 「ポッチャ日本代表(火ノ玉ジャパン)の大館合宿の実施について」を、 資料により報告)
教育長	「親子サマースクールについて」質問、ご意見等はありませんか。
委員	サマースクールの広報の方法、どのような方が参加されたのか、参加者の感想を教えてください。
学校教育課長 補佐	一つ目の広報についてです。今回のサマースクールは昨年に引き続き2回目となります。昨年同様、東京のエンパシージャパンという教育関係の会社に依頼をしました。二つ目の参加者についてです。今回は、昨年と違って、都内の様々な地域から参加がありました。三つ目についてです。帰る前にアンケートを実施したところ、ほとんどの方が「大変楽しかった。」ということを書いていました。子どもたちは、見たことのない「秋田犬に触れ合えて良かった。」とか、「秋田県に初めて来たけど、とても好きになった。」等、感想をいただきました。
委員	保護者の感想はいかがでしたか。
学校教育課長 補佐	アンケートでは「大館の教育が非常に印象に残った。」と書いてあり、特に、「山本教育監からの説明に対して、とても感銘した。」とも書かれていました。他に、大館の教育を見たいという家族も一組おりまして、その母親は、「来て良かった。」と書いていました。

委員	サマースクールの2日目に行われた「街歩き探検」について、クイズ形式で探検とありますが、どのようなクイズだったのですか。
学校教育課長 補佐	今回のクイズラリー形式は、地域おこし協力隊の教育アテンダントと教育ツアーコンダクターが企画したもので、大館駅前周辺を中心に、町歩きを実施しました。秋田犬の里をスタートし、御成座、桂月堂、アバ生花店などを探検しました。
教育監	クイズは、「駅周辺に「 タイム」というお店があります。 に入る言葉を答えなさい。」といったもので、そのお店を探して、答えを「レモン」と書き、お店の人からシールをもらう、というものです。昨年度、実施した、川遊び体験は、エンパシージャパンから、大館でなくても実施できるため、大館でないとできないようなもの、地元の人と関わりがあるような体験を企画してほしいということで、行く先々で、お店の人と会話をしてシールをもらうというクイズを企画しました。
委員	非常にいい企画だと思います。街を見るのではなく、街の人と会話ができ、体験もできるというのが、これからの子どもたちの経験に生きてくるのではないかなと思います。
教育長	「教育ツーリズムについて」質問、ご意見等はありませんか。
委員	参加した大学生の感想等がありましたら教えてください。
教育監	<p>教育実習の方ですが、まず、驚いたのは、この大学に入ると秋田に教育実習に行けるということで大学を選んだという女子学生が1名いたことです。教育実習生はどこも同じだと思いますが、始めは子どもたちとも慣れなくて大変だったのが、実習が終わるころは、関係も近くなって、お別れ会では涙、涙という感じであったようです。秋田県の採用試験を受験するという話は聞かれませんでした。地元で教師を目指したいという思いは、強くなったようです。</p> <p>愛知教育大学の方は、「大館のプログラムの中でベスト3に挙げるとすれば、どういったものになりますか」という簡単なアンケートを行いました。そのうちの一つですが、釈迦内小学校でひまわりの種取り作業をしたのですが、その他に全校合唱があり、それが大変感動する歌声だったそうです。歌詞の内容が、三浦校長先生が作った「必ずここに戻ってくる」といった内容の歌詞でしたので、歌詞の内容にも感動したようです。学生たちの良かったと思ったところがあります。食事の時もそうですが、授業が終わった後の時間で、先生方と立ち話をして情報交換をしていたことや、川口小学校で、道徳の授業があり、その後先生方と一緒にワークショップに参加したのですが、そこでも、自分の思いを話したり、先輩たちからいろいろな話を聞くといっ</p>

委員	<p>た、膝を交えたコミュニケーションが印象に残った学生たちでした。</p> <p>ショッピングセンターで学生たちの最後のお買い物に偶然会ったのですが、皆さん、笑顔でいい顔をしていました。教育ツーリズムのことを伺ったところ、「子どもたちも、授業も大変すばらしかった。小学校と、中学校の連携がすばらしく、小・中がつながっている感じがしました。」と話されていました。</p>
委員	<p>来年も、大館型の教育に興味のある学生たちが、たくさん、来ていただいで、勉強をしていただければと思います。</p>
教育監	<p>付け足しがあります。愛知教育大学で、この事業の募集をかけたところ、わずか1分で定員がいっぱいになったそうです。定員の倍くらいの募集があったので、面接をし、選考をしてメンバーを絞ったとのこと。今回のメンバーに男子学生が1人いたのですが、その学生が、大館の教員になりたいと話していました。</p>
教育長	<p>愛知教育大学の学生たちが書いた感想です。一部感想を読みます。「大館市全員の先生たちがまるでチームのように子どもたちに教育をなさっていて、とても強くたくましい教育集団となっており、このことが大きな教育効果を生み出している要因なのだと思います。」「大館の教育を見て、私の中で教育の概念が崩れた。まだ、自分に落とし込めていないことが多く、正直、今は教育とは何かが、分からなくなった。でも、自分の中に気が付いたことが三つある。一つは、教育とは、掘っても掘っても出てくるということ。秋田の教育を知って、何が正解か分からなくなったけれども、正解がなくとも、教育とは幅広く奥深いものと分かった。だから私は、しっかりとした軸をもって私にとって、そこにいる子どもたちにとって、ぴったりとした教育を見つけていきたい。大館の教育は、子どもたちに、ふるさとに将来残ってほしいという軸があって、そのために、ふるさとキャリア教育などの手段を使った教育を行い、その結果、学力もトップという結果が付いてきたととらえた。二つ目は、子どもたちのパワー。教育は違うけれども、子どもたちのエネルギーはどこへ行っても同じだと感じた。だから、教育は新しく何かを作り上げるのではなく、そこにいる子どもからパワーや力を引き出すことだと思った。三つ目は、空間の居心地のよさ。開放的な教室、発表者を見てうなづく習慣、人間的で子どもたちと一緒に輪の中にいる先生たち、研究会での誰でも自由に発言できる雰囲気、認められる言葉掛けなど、いろんな要素が組み合わさって大館の教育が成り立っていることが実感した。見える空間だけでなく、見えない空間が子どもたちの自由さを引き出している気がした。」などの感想があり、本質をとらえていると思います。ツーリズムの参加者は一回目と二回目の学生がいて、二回目の学生は企画にまわっています。</p> <p>初級編、中級編といったレベルを分けたツーリズムも考えられると思いますので、様々な可能性を探って進めていきたいと思っています。</p>

委員	<p>次に「校務支援システムについて」何かがご意見、ご質問はございませんか。</p> <p>システム導入による先生方へのサポートや、トラブルなどありましたお教え下さい。</p>
学校教育課長 補佐	<p>ヘルプデスクの周知をしており、なにかあればそちらに連絡をしていただくようになっていきます。トラブルは、システム導入を開始して、ひと月足らずですので、今のところはありません。</p>
教育長	<p>「社会人の学び直し」に関するアンケート調査について」何かがご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>非常にいい企画だと思います。ぜひ進めて行っていただきたいと思います。社会人にとって、学びの機会は必要だと思いますので、貴重な数字をしっかりとらえてほしいと思います。先ほど、説明がありましたが、アンケートの配布先の企業をもう一度教えて下さい。</p>
生涯学習課長	<p>商工会議所の役員企業です。役員企業50社にアンケート実施のお知らせをファックスし、電話にてアンケート枚数を確認し、会社へ届けました。</p>
委員	<p>役員企業に配布した枚数はどのくらいですか。</p>
生涯学習課長	<p>商工会議所関係では580枚です。</p>
委員	<p>アンケートの母数が気になります。そこをしっかりとやらなければ、意識の高い人の数値が出やすくなるし、逆に、低い人の数値は出にくくなり、その部分はどうなるのかと心配になります。そこで、もう一点質問します。市職員、教員への配布枚数はどのくらいですか。</p>
生涯学習課長	<p>市役所が765枚、小学校が370枚、中学校が198枚です。</p>
委員	<p>市職員、教員のサンプルだけで、1,333枚ですね。これで行きますと、母数の抽出で、市職員、教員の数値が高めに出てくる可能性が高いと思われる。この数字を基にした場合、市民の意識と乖離してこないかということが懸念されます。</p>
生涯学習課長	<p>その通りです。今日現在の回収率でいきますと、一般企業で38%、市役所が47%、小学校が53%、中学校45%となっています。心配されているとおり、どちらかという、公務員の方の回収率が高いということになっています。配布件数は2,000件を目指していますが、役員企業以外の民</p>

委員	<p>間企業に、もう一度足を運んで配布するということも考えています。</p> <p>数字がバランスよく取れるよう、ぜひお願いします。</p>
教育長	<p>「平成30年度大館市立図書館サービスに関する評価について」何かがご意見、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>図書館自己評価で、栗盛記念図書館の指標D、花矢図書館の指標Cというのは、どのようなものですか。</p>
生涯学習課長	<p>栗盛記念図書館の指標Dは、蔵書に関して市民の要望に応え切れていないということでDとなっています。予算の範囲内で書籍の購入をしていますが、まだまだ、要望には応え切れていないということです。花矢図書館の指標Cも、同じく蔵書に関する事で、満足度が低いということです。</p>
委員	<p>学校連携についてです。本当に良くやってくれていると思います。学校図書館は、校内では手を回しかねている分野だと思いますので、このような事業をやっていただいて、大変ありがたいです。今後も学校連携の事業を続けて行けるよう強く希望し、お願いをいたします。</p>
委員	<p>タブレットを使っての図書館版電子図書というのも出てきているようですので、指定管理者で検討していただければと思います。</p>
教育長	<p>「第28回大館市スポーツ・レクリエーション祭について」何かがご意見、ご質問はございませんか。</p> <p>ないようですので、</p> <p>「ポッチャ日本代表（火ノ玉ジャパン）の大館合宿の実施について」はいかがですか。</p>
委員	<p>ポッチャの選手たちの移動手段はどのようになっていますか。以前、介護タクシーが不足していると伺いましたが、その対策はどのようになりましたか。</p>
スポーツ振興課長	<p>移動に関してですが、市所有の大型バス1台と、ポッチャの日本選手権で実績のある「近畿日本ツーリスト」を介して、福祉車両3台を手配いたしました。車椅子が4台乗れる車両が2台、車椅子が2台乗れる車両が1台です。ポッチャの日本チームが、海外に行く時も、すべて、近畿日本ツーリストが海外まで添乗をしてくれるとのことで、今回は、実績のある近畿日本ツーリストに安心感も含めて、お願いいたしました。</p>
教育長	<p>では、「その他」をお願いします。</p>

教育総務課長	（「来月の開催日程」について）
教育長	以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻 午後4時25分